

第71期 中間事業報告書

平成23年4月1日 >>> 平成23年9月30日

SEMI BUSINESS REPORT



日本出版貿易株式会社

証券コード：8072

異文化交流の架け橋になる

JPTの国際ネットワーク

JPTの海外での活動

当社及び当社グループは、創立以来、わが国の優良出版物をはじめ音楽・映像ソフト及び伝統文化的な雑貨やクールジャパン商品などを海外の大学図書館、世界の国々で活躍する日系在留邦人、日本研究機関、日本人学校などへ輸出するとともに、海外から

も洋書、音楽CD及び雑貨などを輸入してきました。現在、このような事業は、当社と海外主要拠点に配置した当社の子会社、関連会社などを結んだ国際ネットワークを通じて、活発に行われています。

グローバルネットワーク

JPT EUROPE LTD.

2000年英国ロンドンの三越内に書店として設立。現在は店舗経営だけでなく日本語教材・語学書、英文書、音楽ソフト、日本雑貨品などの卸販売の拡販を推進しています。欧州地域市場の開拓と日本語語学書の拡販の成果で経営は堅調に推移しています。

- 住所：c/o Mitsukoshi
Dorland House, 14-20 Regent Street
London, SW1Y 4PH, U.K.



CULTURE JAPON S.A.S.

1997年に設立されたパリ日本文化会館内に日本文化紹介と日本雑貨品・出版物販売の店舗として営業を開始し現在に至ります。日本語普及の為にパリ日本語スピーチコンテストなどの企画と運営を協賛しています。その結果、フランス国内大学からの日本語教科書の採用による注文も拡大しています。

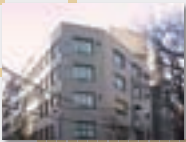
- 住所：101 Bis, Quai Branly, 75015, Paris
FRANCE



株式会社日貿出版社

水墨画・水彩画等の趣味、実用書を中心に出版を行っており、全国の書店や海外からも好評を得ています。

- 住所：東京都千代田区猿樂町一丁目2番2号
日貿ビル内



JPT AMERICA, INC.

1962年設立以来、当社の米国拠点として日本語教材・語学書、和書籍・和雑誌、日本文化関連英文出版物、ファッション文房具、紙製品、デザイングッズ、音響・映像ソフトなどの卸販売を行っています。また、米国製品の日本への輸出、情報収集と本社駐在業務など重要な役割も担っています。

- 住所：477 Littlefield Avenue
South San Francisco, CA 94080, U.S.A.



L.A. Office

日本との輸出入貨物の窓口としての貨物転送業務やニューヨークなど東部地区と南カリフォルニア市場への卸営業を行っています。

- 住所：1467 W. 178th Street, Suite #100
Gardena, CA 90248, U.S.A.



HAKUBUNDO, INC.

ホノルルを拠点とする和書籍・和雑誌、日本伝統品、文房具、日本語関連出版物、音楽・映像ソフトの小売と卸販売を行っています。

- 住所：1600 Kapiolani Blvd, Suite 121
Honolulu, Hawaii 96814, U.S.A.



海外事業部トピックス

日本資料専門家欧州協会年次大会へ参加

2011年9月7日～10日、英国ニューカッスル大学にて開催されました、日本資料専門家欧州協会 (European Association of Japanese Resource Specialists) 第22回年次大会へ参加いたしました。

同協会は、欧州での日本研究に関わる情報の入手と共有の促進、そして、研究活動の連携を目的とした情報専門

家 (大学や研究機関における学者や研究員、博物館の学芸員、それら機関の付属図書館の司書、等々) が会員となっています。毎年9月頃に開かれる年次大会へは、欧州各地はもとより北米と日本からも参加があります。

当社にとっては、提供サービスの更なる向上を目指し、会員の方が求められていることへ迅速に応えるべく情報

交換を行い、販売促進にも繋がっている、参加意義のある重要な大会です。

研究のために必要となる資料は、様々な媒体 (紙、電子、Web、等々) で存在していますが、それらを幅広く取り扱い、提供している当社は、ベンダーの立場で近年連続参加しており、その結果、欧州地域への販売は増加傾向にあります。



私たちは文化事業を通じて、 国際社会に貢献します



代表取締役社長
庵之下 博文

株主の皆様には、平素より格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や電力不足等の影響で企業活動が停滞し、円高の進行と米国経済の回復の遅れや欧州における金融不安等も相俟って、景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは洋書事業、メディア

事業の輸入部門の売上拡大を図りました。メディア事業の売上はK-POPの追い風もあり順調でしたが、洋書事業は原発事故の風評被害等もあり外国人居住者・旅行者が激減し、予算を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は32億5百万円（前年同四半期比3.3%増）となりました。営業損失は5百万円（前年同四半期の営業利益4千万円）、経常損失は2千8百万円（前年同四半期の経常利益1千9百万円）となりました。四半期純損失は投資有価証券評価損5千4百万円の計上を行った結果、9千2百万円（前年同四半期の四半期純損失3億7千5百万円）となりました。

当社の経営理念「私たちは文化事業を通じて、国際社会に貢献します」のもと、社員一同気持ちを新たにし80周年、100周年に向けて国際社会に貢献する文化産業企業としての使命を果たして参ります。当社グループでは更に全社的に一層の売上拡大と経費節減を徹底することにより利益を確保し、株主の皆様方の期待に応えるべく従業員一同業務の向上に努める所存でございます。

株主の皆様方におかれましては、今後ともなお一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年11月

JPT イチオシ情報

フルトヴェングラー名演奏集／ザ・レガシー（107枚組CDセット）



フルトヴェングラー生誕125周年を記念してドイツのメンブラン・レーベルからリリースされた豪華ボックスセット！なんとCD107枚組という超大作です。フルトヴェングラーの生涯

を通じて遺された膨大な収録音源から、ファンにはよく知られた演奏が中心なのはもちろんの事、中にはストラヴィンスキーの「3楽章の交響曲」「妖精のくちづけ」といった、現在入手が難しい音

源も含まれるなど、クラシック・ファンには大変嬉しい内容になっています。フルトヴェングラーのピアノ伴奏による歌曲リサイタルやリハーサルの様子、肉声スピーチ等も収録されており、稀代の巨匠を多角的に捉えるのうってつけな、究極の豪華セットです。



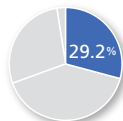
チャイコフスキー・エディション（60枚組CDセット）



クラシック・ファンを魅了してやまないチャイコフスキー究極のボックスセット！バレエの軽やかな音楽、重厚で悲愴感漂う作品、繊細な歌曲など、チャイコフスキーの作品全体を見渡せるという意味でも価値あるセットと言えます。

交響曲、協奏曲、ピアノ曲、弦楽四重奏曲、歌曲は全集として収録、また8つのオペラはロシア人を中心とした名歌手のロシア語歌唱による素晴らしい演奏を披露。多くのロシア人の演奏家の情熱を取り込んだ、まさに興奮度たっぴりの演奏集です。プリリアント・クラシックス社が総力を挙げて制作した数量限定生産品です。

出版物・雑貨輸出事業

セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **922**百万円 (前年同期比 5.2%減)営業利益 ● **18**百万円 (前年同期比48.7%減)

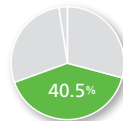
当第2四半期の概況

円高の進行と米国の景気後退、欧州の金融不安により低調に推移いたしました。経費削減で受注が伸び悩んでいた海外大学図書館、研究機関は、新年度予算の執行が始まり受注も順調に回復してきております。また経済産業省が進めている「Cool Japan戦略」の一環として第12回Japan Expo (パリ)、第2回Hyper Japan (ロンドン)に出展し、引き続き日本商品の市場拡大に寄与しております。その結果、当部門の売上高は9億2千2百万円、営業利益は1千8百万円となりました。

売上高の推移 (百万円)



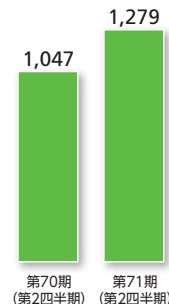
メディア事業

セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **1,279**百万円 (前年同期比22.1%増)営業利益 ● **84**百万円 (前年同期比33.7%増)

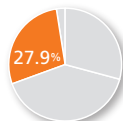
当第2四半期の概況

K-ポップ関連商品が牽引し堅調に推移いたしました。当社独占契約のジャズレーベルやクラシックレーベルも安定的な売上構築に寄与いたしました。またヘッドフォンやスマートフォン関連の音響関連商品、雑貨商品も既存ルートの他ネット販売ルートにも安定的に供給できる体制が整い業績を押し上げる要因となりました。その結果、当部門の売上高は12億7千9百万円、営業利益は8千4百万円となりました。

売上高の推移 (百万円)



洋書事業

セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **880**百万円 (前年同期比10.1%減)営業損失 ● **89**百万円 (前年同期 54百万円)

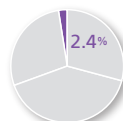
当第2四半期の概況

東日本大震災、原発事故等の影響で外国人居住者の帰国、留学生・旅行者の減少により、販売が落ち込みました。またBooks ON Japan (日本紹介書)の中心であった講談社インターナショナル社の廃業が書店向けの書籍売上減少に拍車をかけました。しかしながら大学・高校生向けの秋季洋書教科書販売は堅調に推移いたしました。その結果、当部門の売上高は8億8千万円、営業損失は8千9百万円となりました。

売上高の推移 (百万円)



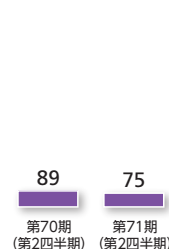
不動産賃貸事業

セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **75**百万円 (前年同期比15.8%減)営業利益 ● **33**百万円 (前年同期比25.2%減)

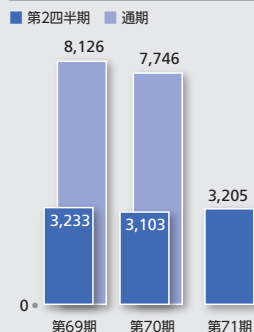
当第2四半期の概況

日貿ビル2階テナントが8月に退去しました結果、当部門の売上高は7千5百万円、営業利益は3千3百万円となりました。

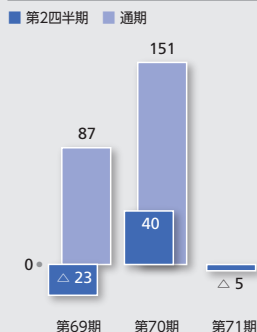
売上高の推移 (百万円)



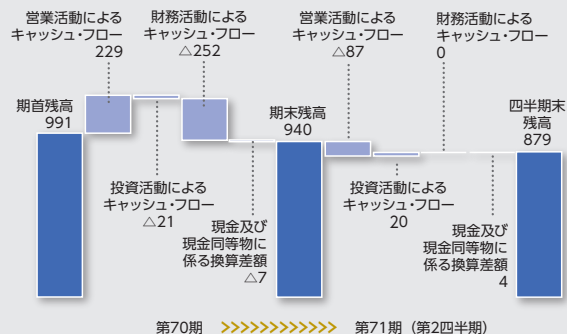
売上高 (百万円)



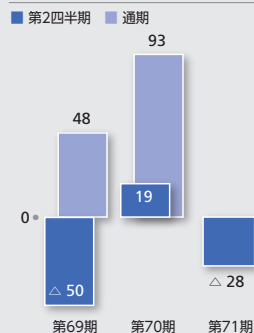
営業利益 (百万円)



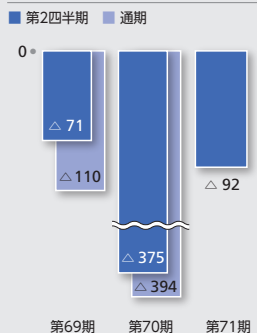
キャッシュ・フローの状況 (百万円)



経常利益 (百万円)



四半期(当期)純利益 (百万円)



財務コメント

資産の状況

大学等への英語教科書の春季販売分の回収により受取手形及び売掛金が減少し、また春季販売の収束後在庫調整を図ったことにより商品が減少しています。また当第2四半期での時価評価に基づく減損処理等で投資有価証券が減少しています。

負債の状況

大学等への英語教科書の仕入代金の支払いにより流動負債の支払手形及び買掛金が9億2千6百万円減少しています。

純資産の状況

四半期純損失9千2百万円を計上しましたが投資有価証券の減損処理を実施したことによりその他有価証券評価差額金が2千8百万円変動したこと及びヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引の時価評価により繰延ヘッジ損益が2千4百万円変動したことにより純資産は6億3千2百万円となりました。

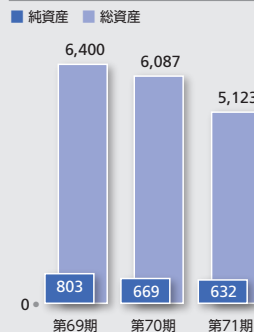
キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローでは、売上債権が7億7千3百万円減少した一方、仕入債務が9億2千6百万円減少し、前受金が8千1百万円増加したことにより、資金が87百万円減少しています。

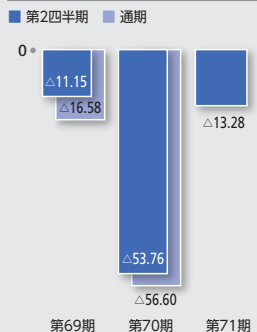
投資活動によるキャッシュ・フローでは、投資有価証券の売却による収入2千4百万円と無形固定資産の取得に3百万円支出したことにより、資金が20百万円増加しています。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、短期借入金の返済が4千5百万円(純減)実行されましたが、資金の安定化を図るため長期借入を行ったことにより、資金の大きな増減はありませんでした。

純資産／総資産 (百万円)



1株当たり四半期(当期)純利益 (円)



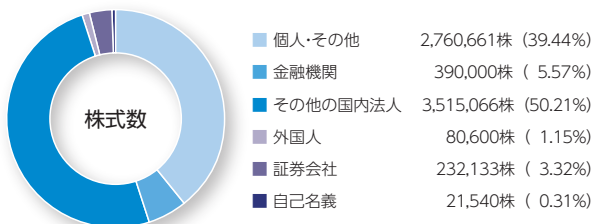
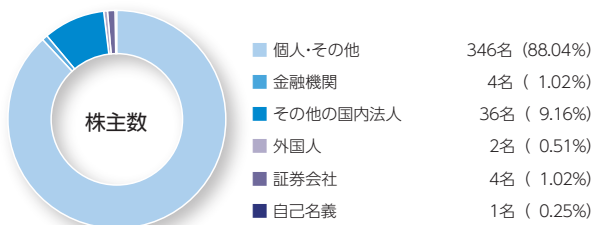
株式の状況 (平成23年9月30日現在)

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	7,000,000株
株主数	393名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社トーハン	1,500,000	21.42
中林三十三	1,044,000	14.91
丸善株式会社	700,000	10.00
株式会社講談社	554,000	7.91
ファーストインベスターズ株式会社	286,000	4.08
株式会社三井住友銀行	240,000	3.42
GMOクリック証券株式会社	168,000	2.40
濱田聖史	164,000	2.34
日本出版貿易取引先持株会	110,000	1.57
小島幸雄	90,000	1.28

所有者区別株式分布状況



会社概要 (平成23年9月30日現在)

商号	日本出版貿易株式会社
代表者	代表取締役社長 庵之下 博文 代表取締役常務 綾森 豊彦
創立	昭和17年1月28日(1942年)
資本金	430,000,000円
従業員数	126名
本社所在地	〒101-0064 東京都千代田区猿樂町一丁目2番1号
営業所	大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島三丁目12番15号 第5新大阪ビル503号 九州営業所 〒810-0022 福岡市中央区薬院四丁目5-2 ARKヴィラ薬院206号
事業内容	書籍、雑誌等一般出版物、学術文献、各種教材、音楽関連ソフト及び雑貨品等の輸出入並びに国内販売。不動産の賃貸及び管理。

役員・監査役

代表取締役社長	庵之下 博文	取締役	林 恭彦
代表取締役常務	綾森 豊彦	取締役	吉澤 和宏
常務取締役	近藤 隆一	常勤監査役	宮川 修
取締役相談役	中林 三十三	監査役	片岡 義正
非常勤取締役	鈴木 仁	監査役	藤井 武彦
取締役	松並 恒次		

子会社・関連会社

JPT AMERICA, INC.
 CULTURE JAPON S.A.S.
 JPT EUROPE LTD.
 HAKUBUNDO, INC.
 株式会社日貿出版社



ホームページのご紹介



当社では、会社案内をはじめ取り扱い商品、IR情報の他、様々な情報をお伝えするホームページを開設しています。是非、ご覧下さい。

日本出版貿易

検索

 <http://www.jptco.co.jp/>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
上場証券取引所	大阪証券取引所JASDAQ (スタンダード)
期末配当金受領株主確定日	3月31日
公告の方法	当社の公告方法は、電子公告といたします。 公告掲載URL http://www.jptco.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない時は東京都において発行される日本経済新聞に掲載いたします。)
株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-232-711 (通話料無料) 〔受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/

ご注意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

 日本出版貿易株式会社

〒101-0064 東京都千代田区猿楽町一丁目2番1号
TEL: 03-3292-3751 <http://www.jptco.co.jp/>

